- 1 だいごさんは、昼休みにカードの数字当ての遊びをするために、つよしさん、やよいさん、えみさんの3人に声をかけました。
 - ※だいごさんは、図1の1から6までの数字のカードを裏にして、カードをよくまぜて、つよしさん、 やよいさん、えみさんの3人に、カードを裏のまま2枚ずつ配りました。

だいご: つよしさん、やよいさん、えみさん、2枚のカードを見て、その数字を覚えてください。もちろん、わたしにその数字を見せないでね。これから、わたしがつよしさん、やよいさん、えみさんの持っている2枚のカードの数字を当てます。

やよい:ほんとうにできるの。

だいご:できると思うよ。でも、当てるまえに、いくつか質問をするよ。

やよい:分かったわ。さっそくやってみましょう。

だいご:まず、やよいさんに質問します。2枚のカードの数字をたすといくつになりますか。

やよい: 7になります。

だいご:次に、つよしさんに質問します。2枚のカードの数字をたすといくつになりますか。

つよし: 7になります。

だいご:では、つよしさんはやよいさんに、やよいさんはえみさんに、えみさんはつよしさんに、持っているカードのうち、1枚のカードを他の人に見えないようにわたしてください。

だいご:みんなわたせましたね。それでは、その2枚のカードの数字をたしてください。もちろん、その結果を声に出さないでください。では、つよしさんとやよいさんの二人に質問をします。 1枚のカードをわたされたあとの2枚のカードの数字の和は、どう変わりましたか。

つよし: 1枚のカードをわたされたあとの 2 枚のカードの数字の和のほうが、はじめの 2 枚のカードの数字の和より 1 だけ大きくなりました。

やよい: 1枚のカードをわたされたあとの2枚のカードの数字の和のほうが、はじめの2枚のカードの数字の和より1だけ大きくなりました。

だいご: つよしさんに質問します。 今、えみさんからわたされたカードの数字は何ですか。

つよし: 3です。

だいご: それでは、わたしが、つよしさん、やよいさん、えみさんのはじめに持っていた2枚のカード の数字を言います。

え み:だいごさん、ほんとうに、はじめに持っていた2枚のカードの数字が分かったの。

※だいごさんは、つよしさん、やよいさん、えみさんのはじめに持っていた2枚のカードの数字を言いました。

だいご: つよしさん、やよいさん、えみさんどうですか。わたしが言った2枚のカードの数字は、はじめに持っていたカードの数字ですか。

つよし: そのとおりです。

やよい: そのとおりです。

え み:そのとおりです。

やよい: だいごさん、すごいね。

[問題1] つよしさんとやよいさんとえみさんがはじめに持っていた2枚のカードの数字をそれぞれ答えなさい。